

30日(夕)

(聖句/アモス書8章11節)

見よ、その日が来ればと 主なる神は言われる。
わたしは大地に飢えを送る。
それはパンに飢えることでもなく、水に渴くことでもなく
主の言葉を聞くことのできぬ飢えと渴きだ。

(祈り)

あわれみ深い神よ、あなたは、キリストのとうとい血によってわたしたちを贖い、
水と聖霊によって新しいいのちを与えてくださいます。
年ごとに主の復活を祝うわたしたちが洗礼の恵みを深く悟り、
信仰に生きることができますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

(詩編139編)

あなたは、わたしの内臓を造り
母の胎内にわたしを組み立ててくださった。
わたしはあなたに感謝をささげる。
わたしは恐ろしい力によって 驚くべきものに造り上げられている。
御業がどんなに驚くべきものか わたしの魂はよく知っている。
秘められたところでわたしは造られ 深い地の底で織りなされた。
あなたには、わたしの骨も隠されてはいない。
胎児であったわたしをあなたの目は見ておられた。
わたしの日々はあなたの書にすべて記されている
まだその一日も造られないうちから。
あなたの御計らいは わたしにとっていかに貴いことか。
神よ、いかにそれは数多いことか。
数えようとしても、砂の粒より多く
その果てを極めたと思っても わたしはなお、あなたの中にいる。
神よ、わたしを究め わたしの心を知ってください。
わたしを試し、悩みを知ってください。
御覧ください わたしの内に迷いの道があるかどうかを。
どうか、わたしを とこしえの道に導いてください。

(主の祈り)

天にまします我らの父よ、ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪を犯す者を 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり。アーメン。